



あかまつ

令和4年度

第45号

令和4年11月10日

《学校教育目標》 夢に向かって 本気で チャレンジ! 笑顔の花さく 南っ子

小中あいさつ運動 11月8・9・10日

今週は、小中あいさつ運動が行われています。中学生が出身の小学校に登校前に向いて、小学生と一緒にあいさつ運動を行うというものです。機関車委員会がいつもより少し早く登校して、中学生と一緒に玄関前に並んで「朝のあいさつ運動」を行っています。

実は、初日は思いがけなく制服を着た大きいお兄さんお姉さんたちがいたからなのでしょう、下学年に限らず上学年も「おはようございます」を言うことに少し気後れしている様子が見られました。すると、その日の昼の放送で機関車委員会の代表が、「小中あいさつ運動をしているので今日よりも元気にあいさつをしましょう」と全校に呼びかけてくれました。自分たちで話す原稿を考え、放送で呼びかけようと積極的に行動する態度に感心しました。

すると、2日目のあいさつは、小学生のあいさつが格段に変わったことを感じました。また、中学生の側も来校したのは3月に卒業した1年生でしたので、嬉しそうにしかも元気いっぱいのあいさつでした。児童玄関に元気いっぱいのあいさつが飛び交いました。1日目だけでなく、2日目も3日目も機関車委員会が並んでがんばってくれました。

あいさつは気持ちがすっきりします。心が温かくなります。小中あいさつ運動が、地域にも広がるよう、この「小中あいさつ運動」に取り組んだ子どもたちの声と心がどんどん広がっていきますように。



スポーツ集会「5本綱引き」 11月7日(月)

運動・環境委員会主催のスポーツ集会がありました。南っこグループが3グループずつ一つのチームとなって4チームで競いました。1本の綱をみんなで引っ張りあう綱引きがメジャーですが、5本の色違いの綱を取りあうのが5本綱引きです。5本の色が違う綱を平行に置き、体育館の端と端に分かれて向き合います。スタートの合図で綱引きを始め、5本中3本先に自分の陣地まで引いた方が勝ち!というルールです。

去年に引き続いての開催ですので、今年の様子を見てみると、「こっちに人数が足りないからもう少し来て」というような作戦を考えているチームがありました。やるからには勝ちたい、そんな思いが交錯します。一人で二人を相手する子がいたり、内靴が脱げてがんばる子がいたり、引きずられても笑顔だったり…、みんな夢中でがんばっていました。仲間の力を結集して全身を使って綱を引っ張り、仲間との協力の大切さを再確認することができた集会でした。



おめでとう!

令和4年度
第12回ふるさと給食献立コンテスト

努力賞

5年 ○○○○ さん「にらまんじゅう」
5年 ○○○○ さん「さといもグラタン」

